

# 日韓アジア基金・日本

2021年度 活動報告

2022年度 活動計画



令和4年3月5日

活動会員(社員)の皆様

特定非営利活動法人日韓アジア基金・日本  
代表理事 江本 哲也

令和3年度(令和3年1月1日～令和3年12月31日)  
特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本 通常総会 開催通知

日頃は当会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。  
さて表記の件、下記により電子メールにより開催(審議)致しますのでご対応賜ります様お願い申  
上げます。

記

日時 令和4年3月13日(日)

場所 通常は東京都文京区 アジア文化会館 地下ホールで行うところ、本年はコロナ禍  
もあり、電子メールでの開催(審議)とします。

議事

- |                                   |            |
|-----------------------------------|------------|
| 1 総会定足数及び総会成立の報告・議事の確認            |            |
| 2 令和3年度事業報告審議(総会審議事項).....        | 資料頁 2      |
| 3 令和3年度事業報告(東京都向け)審議(総会審議事項)..... | 資料頁 3      |
| 4 令和3年度決算報告審議(総会審議事項).....        | 資料頁 4・ 5・6 |
| 5 令和3年度監査報告.....                  | 資料頁 7      |
| 6 令和4年度事業計画説明.....                | 資料頁 8      |
| 7 令和4年度予算説明.....                  | 資料頁 9      |
| 8 令和3年度カンボジア・プロジェクト決算報告.....      | 資料頁 10     |
| 9 令和4年度カンボジア・プロジェクト予算説明.....      | 資料頁 10     |
| 10 役員改選.....                      | 資料頁 11     |
| 11 (電子メールによる審議)                   |            |

年度事業計画・収支予算は理事会承認項目です。したがって総会では審議は致しません。

(定款第21条および第37条による)

役員改選については、2月27日の臨時理事会(オンライン)にて承認されましたので、報告のみ  
とします。

電子メールで開催通知が届いた方は総会審議対象書類についてご審査頂き、結果を電子メー  
ルにてご回答下さい。総会定足数達成のため、是非お返事を頂きたく宜しくお願い致します。  
ご多忙中恐れ入りますが、3月12日(土)までにご回答・ご連絡頂きたく宜しくお願い申上げ  
ます。

電子メールの返信による審査結果は3月13日(日)に集計します。これをもって総会審議と  
し、結果をみなさまに報告いたします。

特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本  
令和3年度(令和3年1月1日～令和3年12月31日)事業報告書

令和3年度目標

- 1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援
- 2 日韓交流事業の推進
- 3 広報宣伝活動の充実

**【実施内容】**

**1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援**

**1-1 非正規識字学校支援**

Prekchrey 小学校 (No.9 校) の校区内、小学校から 3k m離れた所にある識字学校の支援(教員給与と家賃支援)は計画通り実施しました。

**1-2 Drinking Friends' Fund 支援**

現地職員が中心に行っている、貧困が原因で、学校に通えない子供達の学費・生活費支援の活動に当会も 2020 年より参加しています。 コロナ禍で、支援対象の 4 人の子供達のご家庭の経済状況悪化のなか、この活動により学業を続けさせる事ができました。

**2 日韓交流事業の推進**

**2-1 日韓学生交流会企画・実行**

当会創始者の 1 人、ウ・スグン氏と協力し、日韓の高校生を対象に、オンラインでの交流会を企画・実行しました。

**2-2 韓国語講座開催**

当会とのコラボレーション活動中の自修館中等教育学校の希望者に対し、オンラインでの韓国語講座を行いました。講師は当会の柳明姫、長内麻誉がおこないました。

**3 広報・宣伝活動の充実**

**3-1 各種イベントへの参加**

- ・グローバルフェスタジャパン 2021 へのオンライン参加を行いました。
- ・例年参加しておりました ABK フェスタはコロナ禍で開催中止となりました。
- ・Drinking Friends' Fund Japan のトライアルを行いました。

**3-2 ホームページの一新**

グローバルフェスタ 2021 へのオンライン参加を契機に、ホームページを一新しました。

**3-2 ニュースレターの発行**

- ・3月、8月、12月 の3回 ニュースレターを発行いたしました。
- 通常行うボランティアを募集しての発送作業がコロナ禍で出来なかったため、今年はスタッフ有志だけで作業を行いました。
- (8月のニュースレターは作業リソースが確保できず、葉書での簡易版としました)

以上

令和3年度 事業報告書  
令3年1月1日から令和3年12月31日まで

特定非営利活動法人日韓アジア基金・日本

1 事業の成果

新型コロナの影響により例年行っていたホフンアインとの共同活動がござり、当NPOのスタッフごとの活動に終始した

- 1-1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援
- 1-2 日韓交流事業の推進
- 1-3 広報宣伝活動

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

No.	事業名	内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
1	アジアの人々への教育、医療、福祉等の支援事業	支援対象地域の幼稚園・小学校の教育レベル向上支援	通期	カンボジア王国プノンペン市郊外	5	非正規雇用識字学校の児童約50人	250,440
2		極貧の子供達への教育支援・生活支援 (Drinking Friends' Fund)	通期		5	極貧の4人の生徒・児童	
3	大韓民国やアジアの人々との交流事業	日韓の高校生間の交流会企画・実行	令和3年4月～	オンライン	3	日韓の高校生有志 数十人	0
4		オンラインによる韓国語講座	前半期	オンライン	2	自修館中等教育学校生徒約10名	0
5		ビビンの会開催 韓国と日本との関係に関する講演会開催	実施できず	東京都文京区アジア文化会館	-	-	0
6		ニュースレター、広報ハガキ	令和3年3月、8月、12月	スタッフ自宅	6	当NPO支援者約150名	3,772
7	この会の活動に関する広報事業	グローバルフェスタ (オンライン開催)	令和3年10月	オンライン参加	6	不特定多数	0
8		ホームページ新	令和3年10月	スタッフ自宅	2	不特定多数	0
9		アジア文化会館秋祭り	開催中止	東京都文京区アジア文化会館		-	0

合計 254,212

## 貸借対照表

NPO法人 日韓アジア基金・日本  
全事業所

(単位：円)  
2021年12月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
普通預金	773,027
現金・預金計	773,027
(棚卸資産)	
貯蔵品	2,786
棚卸資産計	2,786
流動資産合計	775,813
資産の部合計	775,813
《負債の部》	
【流動負債】	
流動負債計	0
負債の部合計	0
《正味財産の部》	
【正味財産】	
前期繰越正味財産額	491,121
当期正味財産増減額	284,692
正味財産計	775,813
正味財産の部合計	775,813
負債・正味財産合計	775,813

## 財産目録

NPO法人 日韓アジア基金・日本  
全事業所

(単位：円)  
2021年12月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
普通預金	773,027
郵貯銀行	(624,081)
みずほ	(121,156)
楽天銀行	(27,790)
現金・預金計	773,027
(棚卸資産)	
貯蔵品	2,786
棚卸資産計	2,786
流動資産合計	775,813
資産の部合計	775,813
《負債の部》	
【流動負債】	
流動負債計	0
負債の部合計	0
正味財産	775,813

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 日韓アジア基金・日本

自 2021 1月 1日 至 2021年12月31日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
正会員受取会費 (理事及び活動会員)	60,000		
賛助会員受取会費	5,000		
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金	473,898		
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息	6		
経常収益 計	6		538,904
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
事業 支出	250,440		
印刷製本費(事業)	0		
旅費交通費(事業)	0		
通信運搬費(事業)	3,772		
支払手数料(事業)	0		
雑 費(事業)	0		
その他経費計	254,212		
事業費 計			254,212
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
その他経費計	0		
管理費 計			0
経常費用 計	254,212		254,212
当期経常増減額			284,692
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益 計			0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			284,692
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			284,692
前期繰越正味財産額			491,121
次期繰越正味財産額			<b>775,813</b>

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日制定 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

### (1). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

### 【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

定款上の目的 科目	アジアへの支援		広報	
	カンボジア	日韓アジア交流	ニュースレター	広報ハガキ
(人件費)				
人件費計	0	0	0	0
(その他経費)				
カンボジア送金	250,000			
印刷製本費(事業)				
通信運搬費(事業)			3,772	
消耗品 費(事業)				
賃借料(事業)				
保険料(事業)				
支払手数料(事業)	440			
雑 費(事業)				
その他経費計	0	0	0	0
合計	250,440		3,772	

合計      254,212

(単位：円)

### 活動計算書の主な項目に関する説明

1	<p>年初のカンボジア内残金が通常より多く、前半はこの残金を活動に充てました。 カンボジアへの支援は教科書支援に代わりDrinking Friends Fundへの支援を引き続き実施しました。従って教科書購入代金の負担は無くなっていますが、非正規識字学校の支援と現地職員への支払報酬等は通年計上しています。 検討していた学用品等の援助はコロナ禍で中止しました。</p>
2	印刷製本費はニュースレター、広報ハガキ用紙代はスタッフの寄付でまかないました
3	通信運搬費報はハガキ発送費です
4	<p>国内スタッフは全員ボランティアで、人件費及び交通費等の経費が零です。 事務所及び倉庫借用料も貸主であるアジア文化会館様のご厚意で無料です。 オンラインでの活動が多く、経費は激減しました。 また、一般ボランティアを募集しての活動が無かったため、ボランティアに掛かる経費(ボランティア保険費用、筆記用具等の消耗品)がありませんでした。</p>
5	<p>日韓アジア交流として、以下2点の新しい活動を行いました。すべてオンラインでの活動であり、費用は発生しておりません。 ①日韓学生交流会を企画・実施しました。 ②日本の高校生を対象に、韓国語のオンライン講座を実施しました。</p>

## 監査報告書

令和4年3月1日

特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本

代表理事 江本 哲也殿

特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本

監事 井内 和夫

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本の令和3年度（令和3年1月1日から令和3年12月31日まで）の事業報告書及び計算書類（活動計算書・貸借対照表・財産目録）について監査を行った。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会及びその他の重要な会議に出席し或いは電子メールにより議事の確認を行い、必要と認める場合には質問を行った。また、経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令及び定款及び令和3年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本の令和3年12月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上



特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本  
令和4年度(令和4年1月1日～令和4年12月31日)事業計画書

## 令和4年度目標

- 1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援
- 2 日韓交流事業の推進
- 3 広報宣伝活動の充実

### 1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援

#### 1-1 非正規識字学校支援

Prekchrey 小学校 (No.9 校) の校長先生が経営する非正規の識字学校への支援を今年度も継続します。コロナ禍で厳しい家計を支援すべく、学用品等の支援を検討します。

#### 1-2 Drinking Friends Fundへの支援拡充

様々な事情により学費の捻出が困難な児童・生徒を対象に学費、生活費の支援を行っていきます。現在 支援の対象は小学生から高校生までの男女4名です。今年度から支援の対象を2名増やし、合計6名を支援する計画です。支援する子供達の状況を現地スタッフを通じて定期的に詳しく日本の支援者へ伝えるように努めます。

### 2 日韓交流事業の推進

#### 2-1 新ビビンの会

コロナ禍の中、オフライン活用等の形を変えた韓国との交流を模索していきます。

#### 2-2 韓国事務局の再度立ち上げ

当会の創始者ウ・スグン氏との連絡を取りながら実現へ向けて準備をしていきたいと思えます。

### 3 広報・宣伝活動の充実

今年度は下記イベントの参加・主催を行い活動の広報・宣伝に務めると共に、コロナの状況にもよりますが、可能であれば各イベントではボランティアの公募を行い、スタッフ獲得を目指すためフォローを厚くします。

#### 3-1 外部イベントへのブース出展

- ・ グローバルフェスタジャパン 2022
- ・ ABK フェスタ 2022

#### 3-2 ニュースレター

・ ニュースレター発行については新型コロナの状況を見ながら広報ハガキでの代替も想定しながら発行の維持に努めたいと思えます。

#### 3-3 自修館中等教育学校との協同活動の発展

- ・ 引き続き親密に連絡を取りながら同校とのコラボ活動を行っていきます。

#### 3-4 ホームページ充実

- ・ 令和3年にリバイスしたホームページを充実し、広報活動を強化していきます。

特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本  
令和4年度収支予算書  
令和4年1月1日から令和4年12月31日まで  
(単位:円)

No.	科目	金額	算出根拠
1	収入の部		
2	事業収入		
3	ビビンの会事業収入	0	コロナ禍で期待できず
4	活動会員会費	60,000	12名
5	賛助会員会費	5,000	1名
6	寄付金	450,000	前期並み
7	当期収入合計	515,000	
8	前期繰越正味財産額	775,813	
9	収入合計	1,290,813	
10			
11	支出の部		
12	事業費		
13	カンボジアプロジェクト	690,000	算定根拠は下記欄外注記参照
15	ビビンの会事業支出	0	
16	広報事業		
17	ニュースレター発行(含広報ハガキ)	110,000	令和1年度実績並み(コロナ前)
19	グローバルフェスタ	22,000	令和1年度実績並み(コロナ前)
20	ABKフェスタ	12,000	令和1年度実績並み(コロナ前)
21	自修館中学校とのコラボ活動	20,000	
22	韓国との交流会	10,000	韓国支部再興協力
23	事業費合計	864,000	
24			
25	管理費		
26	通信費	30,000	PCメール管理費、HP管理費
27	支払手数料	0	
28	雑費他	0	
29	管理費合計	30,000	
30	支出合計	894,000	
31			
32	当期正味財産増減額	(379,000)	
33	次期繰越正味財産額	396,813	

カンボジアプロジェクト見込み (単位:USドル)

非正規識字学校支援150ドル/月 教員給与2名130ドル/月・家賃20ドル/月	1,800	前期並み
DFP支援	1,500	支援拡大
学用品支援	1,000	スポット支援
現地スタッフ給料	1,320	前期並み
自家用車費:燃料・税金	550	前期並み
今期支出予定額合計	6,170	
カンボジア前期繰り越し	819	

カンボジア送金額検討

今期支出予定額	6,170	ドル
カンボジア前期繰越充当	819	ドル
送金予定額・ドル	6,000	ドル
送金予定額・円	690,000	円
カンボジア次期繰り越し	649	ドル

予想為替レート 115 円/ドル

特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本

カンボジア

令和3年度収支報告及び令和4年度収支予算(単位ドル)

令和3年度収支報告

収入	
前年度残高	3,482
日本からの送金	2,241
銀行利子	2
<b>収入合計</b>	<b>5,725</b>

支出		
直接費	識字学校・教員給与	1,560
	識字学校・家賃	240
	学用品支援	0
	DFF支援	360
間接費	リテイ氏給与	1,320
	サンバス先生退職金	1,000
	自家用車費：燃料	426
<b>支出合計</b>		<b>4,906</b>

<b>令和3年度残高</b>	<b>819</b>
----------------	------------

令和4年度収支予算

収入	
前年度残高	819
日本からの送金	6,000
<b>収入合計</b>	<b>6,819</b>

支出		
直接費	識字学校：教員給与	1,560
	識字学校：家賃	240
	DFF支援	1,500
	学用品支援	1,000
間接費	リテイ氏給与	1,320
	自家用車費：燃料	550
<b>支出合計</b>		<b>6,170</b>

予測為替レート 115円/ドル

<b>令和4年度残高</b>	<b>649</b>
----------------	------------

## 総会用資料

## 役員名簿

（役員名簿及び役員のうち報酬を受ける者の名簿）

特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係） 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名 (どちらかに○)	(フリガナ)	住所又は居所	報酬の有無 (どちらかに○)	役職名等
		氏名			
1	理事	エモト テツヤ 江本 哲也	当資料では削除（個人情報）	無	代表理事
2	監事	イuchi カズオ 井内 和夫	当資料では削除（個人情報）	無	監事
3	理事	アラカ カツヒコ 荒川 雄彦	当資料では削除（個人情報）	無	
4	理事	マルヤマ ヨシヒコ 丸山 芳彦	当資料では削除（個人情報）	無	
5	理事	リュウ ミヨヒ 柳 明姫	当資料では削除（個人情報）	無	
6	理事	ミズタニ ミツリ 水谷 充徳	当資料では削除（個人情報）	無	
7	理事 (新任)	オチナイ マヨ 長内 麻誉	当資料では削除（個人情報）	無	事務局

注記：2022年2月 斉藤乃章氏 理事退任、 長内麻誉氏 理事就任